



CONTENTS

<主な内容>

病院長挨拶	P2
新診療科紹介	P4
薬剤部だより	P5
メタボ予防レシピ	P6

一条

ichijyo

New ホームページを
リニューアルしました!!

昨年末(平成22年)に当院のホームページをリニューアルしました。
診療のご案内や医師紹介、休診・代診のお知らせなど皆様のお役にたてる情報を
随時更新しております。是非覗いて見て下さい。



クリック!! 愛寿会同仁病院 検索

心構えを新たに — 平成23年度初頭のご挨拶に代えて

理事長・病院長
森 崇英

年度初頭のご挨拶を申し上げるに先立ち、3月11日東北関東地方を襲った大災害の被害者の方々に、まずもって心からのお悔みとお見舞いを申し上げ1日も早く復旧されますよう祈念致します。

21世紀に入ってから時代の動きは“光陰矢の如し”から“光陰弾の如し”というスピードに変わりました。にも拘らず、医療の世界では制度改変が実勢に追いつかない現状のまま、昨年度もあっと言う間に過ぎた感があります。加えて日本の国のアイデンティティが根底から問い直される国内外の事態が相次ぎ、日本丸は何を目標に何処へ向かうのか不安と焦燥を肌で感じた年度であったような気がします。バブル時期に蓄積した社会資本を将来を見越して有効に活用する知恵の無さのツケが今頃になって回ってきたのでしょうか。

今更愚痴を言っても始まりません。私共の直面する課題を自らの力で解決しなければなりません。我われの病院は患者様に対しては3つの理念を掲げ、その実践に日夜努力を傾けております。患者様から、そして紹介頂いた連携施設の先生方からも感謝の意が表明されていることは、医療人として私共の誇りと働き甲斐の源となっています。しかし、この理念を空念仏に終わらせてはなりません。それには実情に即した経営上の

合理化も当然求められます。その場合、本院が私企業と同じく、私立病院であることを全職員が改めて自覚していただくことが基本であります。この意識が薄れていると感ずることがあります。

そこで今年度から、明確な目的意識を持った医療集団としての活動をより高める為、個々の職員の実績を正に評価すること、次世代を託すべき人材の育成を重視すること、並びに経営収支に見合った諸経費の査定をするという三つの路線を協力を推し進めることを決断しました。

やや厳しいことばかりを並べましたが、勿論職員の皆様の普段の働き振りには何時も感謝の念で一杯です。平成20年7月に病院長就任時、三位一体（診療部・看護部・診療支援部）の診療体制と事務部下支え機能の強化をお願いしました。試行錯誤を繰り返しながら、ほぼ確実に定着してきた感があります。今年度の初頭に当たり、病院長就任時の「三位一体体制」を大幅修正し、事務部と薬剤部も裏方ではなく三部署と同格の責任分担を負うという意味で「3プラス2体制」の運営方針に切換えることにしますので、宜しくご了解お願いします。

「心構えを新たに」をキーワードとして、今年度も希望の灯を求めて頑張りましょう。

地域医療連携室紹介



角屋 皓平

昨年9月より当院の地域医療連携室（以下、連携室）勤務となりました角屋皓平と申します。

初めての病院勤務に戸惑いながらも、患者様やご家族の悩みや不安に共に向き合っていくため、連携室の相談員として業務に取り組んでおります。

医師・看護師さん達の動き、検査科や医事課の業務など、日々多くのことを学びながら、ようやく6カ月が過ぎようとしています。当

院の雰囲気にも馴染み、これからは院外の皆様とも積極的に交流を図っていこうと考えている次第です。

当院連携室も開設2年を経過し、ひとつの節目を迎えました。連携室は患者様の入退院・転院に係る相談を行っています。又、入退院調整、他医療機関の皆様との連携強化を図るため、訪問を積極的に行い、ご挨拶・ご案内などの業務を行っています。

高齢化が進む中、今後、地域の各病院はそれぞれの特色を活かしつつもお互いに密接に連携していく必要があると思われれます。当院連携室は、亜急性期としての当院の立場を踏まえ、これまで同様、多くの医療機関様、地域の皆様との関わりを大切に、患者さまが安心して受診、入院していただけるよう精進していく次第です。

まだ若輩ゆえ何かと皆様にお世話になることもあるかと思ひます。なにとぞ、ご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。



新診療科ドクター紹介



肝臓内科

肝臓内科 ● 松本匡史

平成22年7月より、毎週火曜日の午後に肝臓疾患外来を担当させていただくことになりました松本匡史です。今後とも宜しくお願い申し上げます。

診療内容は主として、B型C型のウイルス性肝疾患の診断と治療を担当させていただいております。特にC型慢性肝炎に対しては、まずインターフェロン療法（医療費助成の対象）の適応を検討し積極的に導入を図っています。適応に問題のある患者さんには肝庇護療法（強力ネオミノファーゲンCやウルソ内服等）を行っています。

また、最近注目されている鉄過剰に伴う肝機能異常の持続に対しては瀉血療法（血

液を200cc抜くことにより肝臓に蓄積された鉄分を汲み出し鉄過剰によるALTの上昇を改善させる治療）も検討しています。

B型慢性肝炎患者さんに対しても、高ウイルス量でALTの高値の方については医療費助成を利用して核酸アナログ製剤の投与につき検討を行っています。また、最近注目されている非アルコール性脂肪性肝炎（NAFLD）をはじめとする脂肪肝についても肝庇護剤の投与や適応のある患者さんについては瀉血療法も検討しています。

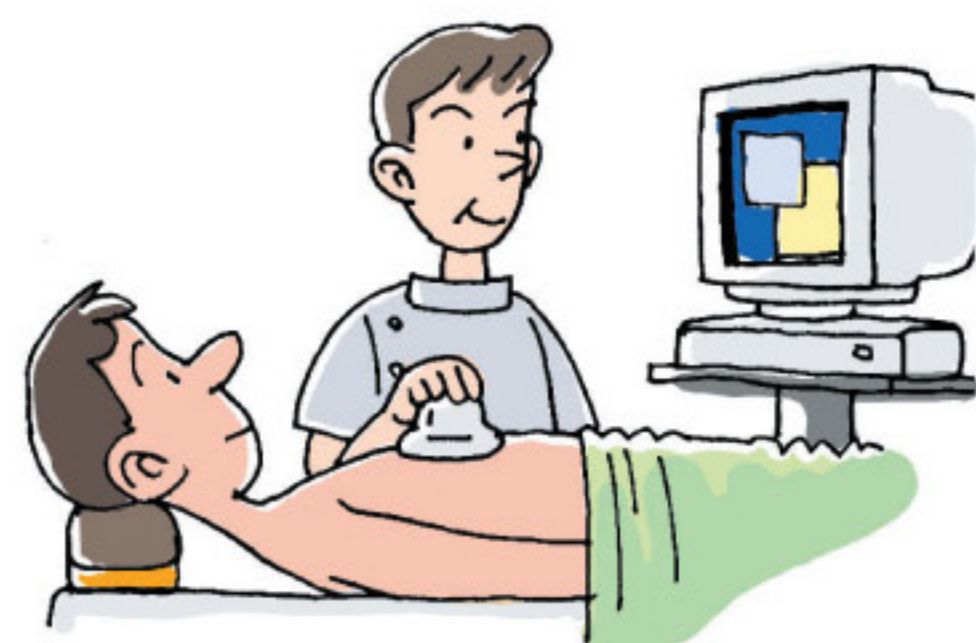
これらの疾患に対する診断や治療に関しては各医療機関との病診連携が必須となりますので今後とも宜しくお願い申し上げます。

【主な資格】

医学博士、日本肝臓学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本超音波医学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本内科学会認定内科医

【専門】

消化器病一般、肝臓疾患（B型、C型慢性肝炎、脂肪肝等）
C型慢性肝炎に対する食事性の鉄制限の必要性や瀉血療法を積極的に導入しています。



肝臓内科診療時間



受付 1:00～15:00

診察 1:30～15:30

薬剤部 だより

～ちょっと気になる一問一答～



薬はどこに保管すればいいかご存知でしょうか。下のの中から答えをひとつ選んでください。



- ① 大事な薬は冷蔵庫
- ② 直射日光が当たらない、湿気の少ない涼しいところ
- ③ 食後に飲むことが多いから台所



②直射日光が当たらない、湿気の少ない涼しいところ（15℃～25℃）で保管しましょう。

薬の保管方法が悪いと本来の効き目を得られなくなってしまうことがあります。せっかく使うお薬が力を発揮できるよう、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

冷蔵庫はメーカーや種類によって湿度に幅があるようなので、特別な指示がない限り、冷蔵庫に保管する必要はありません。台所も湿気が高くなりやすいので、避けた方がよさそうです。

忘れがちなのが、気候の変化による影響です。例えば梅雨の季節は温度、湿気が高くなります。冬は暖房器具の周りは高温になりますのでご注意ください。

お子様のいるご家庭では、子供の手の届かないところに保管することもお忘れなく。

保管場所が良くても普段目にしないところでは、飲み忘れの原因になることも併せてご注意ください。

薬の名前は覚えにくい!?

カタカナが多い薬の名前。でも名前にはいろんな思いが込められています。

今回は「ムコスタ」をご紹介します。

これは胃の粘膜を修復したり、プロスタグランジン（胃粘膜を保護する働きがあります）を増加させる働きのある薬。

名前の由来は2つありますが、どちらの覚え方でも下線の部分を足せば、ほら「ムコスタ」になりました。



Mucosal（ムコサル、粘膜という意味）+ stabilizer（スタビライザー、安定化という意味）

Gastric（胃） Mucosal（粘膜） Prostaglandin（プロスタグランジン） Inducer（誘導物質）

メタボ 予防 低カロリーのおやつ

(記:管理栄養士 林 薫)

冬瓜のコンポート ヨーグルト添え

1人分 79 kcal



POINT 野菜を利用し低カロリーのデザートに
ヨーグルトは水をきることで
クリームチーズのような食感に

材 料 (2人分)

冬瓜 …………… 100g 砂糖 …………… 15g
レモン汁 …… 少々 ヨーグルト …… 120g

作り方

1. 冬瓜は皮をむき、食べやすい大きさに切る。
2. 冬瓜に砂糖をまぶし電子レンジで加熱する。
3. 2の上レモン汁を振りかけて、しばらくおく。
4. ヨーグルトをペーパータオルなどの上に置き、じゅうぶんに水をきる。
5. 冬瓜にヨーグルトを添えて出来上がり。

抹茶プリン

1人分 40 kcal



今回使用した
ラカント人工甘味料
砂糖のように
甘みがあるが0kcal



POINT 砂糖のかわりに0kcalのラカントを
牛乳のかわりにスキムミルクを使用して
エネルギーをおさえています

材 料 (2人分)

スキムミルク …… 16g ゼラチン …… 3.5g
抹茶粉 …………… 少々 ラカント …… 20g
甘納豆 …………… 2g

作り方

1. スキムミルク・抹茶粉・ラカントを水150ccに加え混ぜる。
2. ゼラチンを水20ccでふやかしておく。
3. 1と2を合わせ火にかけ、ゼラチンを溶かす(沸騰させないで)。
4. 3をプリン型に入れ、冷蔵庫で冷やす。
甘納豆を添えて出来上がり。

編集後記



一条誌第11号(2011年
春号)をお届け致します。

新緑の候、皆様いかが
お過ごしでしょうか。巻頭

でもお知らせしましたが昨年末に当院
のホームページがリニューアルされま
した。当院の様々な情報が載っておりま
すのでお時間がある時にでも覗いてみ
てください。

「一条」を担当してから3回目の春を
迎え、新年度も始まり気持ちを新たに
頑張りますので今後ともご指導ご鞭撻
の程、宜しくお願い致します。

ご意見・ご感想などお待ちしております。

(記:吉中紗希)

愛寿会同仁病院

AIJUKAI DOHJIN HOSPITAL

京都市上京区一条通新町東入東日野殿町394-1
〒602-0917
TEL 075-431-3300
FAX 075-432-0036
Web <http://www.dohjin-hp.com/>
E-mail dohjin@dohjin-hp.com

交通アクセス

- 地下鉄/今出川(出口6番) 南へ徒歩5分
- 市バス/烏丸一条 西へ徒歩2分
- 市バス/堀川一条戻り橋 東へ徒歩5分
- 市バス/上京区総合庁舎前 南へ徒歩5分

パーキング

病院の西隣に55台収容可能な駐車場が、無料でご利用頂けます。

